『令和6年版 毒物劇物取扱者試験 問題集 北海道&東日本編 』お詫びと訂正のお知らせ

弊社出版物「令和6年版 毒物劇物取扱者試験 問題集 北海道&東日本編」をご購入いただきまして、誠にありが とうございます。

本書の内容に誤りがございました。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。訂正してお詫び申し上げます。

頁数等	内容	掲載日
220 ページ 令和5年度 富山 ▶▶正解&解説【31】 〔解説〕	1. H2 (水素) の最外殻電子は1個。共有電子対は1組、非共有電子対はない。 (図略) 3. N2 (窒素) の最外殻電子は5個。共有電子対は3組、非共有電子対は2組の三重結合である。 (図略) 4. Cl2 (窒素) の最外殻電子は7個。共有電子対は1組、非共有電子対は6組である。 (図略) 5. HF (フッ化水素) の最外殻電子は7個。共有電子対は1組、非共有電子対は3組である。 (図略)	令和 6 年
	1. H2(水素)におけるH原子の最外殻電子は1個。共有電子対は1組、非共有電子対はない。(図略) 3. N2(窒素)におけるN原子の最外殻電子は5個。共有電子対は3組、非共有電子対は2組の三重結合である。(図略) 4. Cl2(塩素)におけるCI原子の最外殻電子は7個。共有電子対は1組、非共有電子対は6組である。(図略) 5. HF(フッ化水素)におけるH原子の最外殻電子は1個、F原子の最外殻電子は7個。共有電子対は1組、非共有電子対は3組である。(図略)	2月16日